**認定更新のための単位承認研修会　申請要領**

認定病理検査技師は, 認定病理検査技師制度による更新単位取得可能な研修会を申請することができます. 日臨技各支部・都道府県技師会等で企画し, 当該主催の単位承認研修会として申請する場合, 次の要領に従って履修単位の申請を行うこと. 当該主催の承認がなく申請した場合は, 申請を受付けない. 本申請要領は令和３年度以降開催予定研修会・講習会に適用する.

１．単位承認研修会を申請するための要件

・都道府県技師会・日臨技支部・病理学会（支部含む）が主催・共催あるいは後援する研修会が対象

となる.

・研修会の実研修時間が３時間以上であり, そのうち承認研修内容を２時間以上含むこと.

・病理診断, 病理技術, 精度管理および医療安全に関する内容を含むこと. 別に定める認定病理検査

技師履修単位表の区分A〜区分Dの内容を１つ以上含むこと.

・開催日の３か月前までに申請書類が日臨技認定センターへ提出されていること.

※期日までに申請されなかった場合は受付しません.

・細胞所見・細胞診症例検討についての内容は, 単位付与対象外となる.

・ランチョンセミナーは単位付与対象外となる.

・病理専門医・認定病理検査技師が関与していることが望ましい.

２．承認単位の申請方法  
１）申請には必要書類を開催日の必ず**３カ月前まで**に日臨技認定センターへ提出する.

**期日を過ぎての提出は受け付けない（認定病理検査技師制度審議会での審議に該当しない）**.

【申請時に必要な書類】

1. 認定病理検査技師資格更新単位承認研修会登録申請書
2. 研修会要旨

③ 研修会のプログラム

④ 単位申請詳細表

＊　提出された書類は, 認定病理検査技師制度審議会で不備や単位についての確認を行い審査する.

書類に不備がある場合は, 日臨技認定センターから申請者へ連絡する.

＊　審査により承認された研修会は, 日臨技認定センターから申請者へ承認の連絡がある.

３．申請承認後

日臨技ホームページ『日臨技認定センター』のコーナーに開催案内が掲載される.

４．主催者が研修会開催時に行うこと

・生涯教育制度に登録された行事については, 必ず生涯教育の参加登録を行う.

・参加証明書の発行

生涯教育に登録されていない研修会等の場合, 主催者は更新単位が申請された講演を受講した認定病

理検査技師に, 指定の書式による参加証明書を発行すること.

５．研修会終了後に行うこと

『認定病理検査技師制度単位承認研修会報告書』『参加者名簿』に必要事項を記載の上, 日臨技認定センターに提出すること.

また研修会で配布資料（ハンドアウト等）があった場合は, 電子媒体で日臨技認定センターに提出すること.

単位申請詳細表（例）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 講演名 | 講師 | 認定技師・専門医番号 | 時間 | 区分 | 申請単位 |
| 1.RCA分析を体験しよう | 日臨技太郎 | 認定○○○ | 120分 | 区分D  組織管理 | 20単位 |
| 2.ホルマリンの廃棄方法  について知ろう | 日臨技次郎 | 認定○○○ | 45分 | 区分D  組織管理 | 10単位 |
| 3.診断に有用な免疫染色 | 病理花子 | 専門医○○○ | 90分 | 区分A  基礎知識 | 20単位 |
| 4.認定制度に関して | 日臨技花見 |  | 30分 |  | 5単位 |

区分：Ａ－基礎知識・技術, Ｂ－専門知識, Ｃ－専門技術, Ｄ－組織管理

点数： 【病理専門医】 ３０分以上６０分未満…１０単位, ６０分以上…２０単位

【認定技師】 ３０分以上６０分未満…１０単位, ６０分以上…２０単位

【その他】 ３０分以上６０分未満…　５単位, ６０分以上…１０単位

※本制度に有益であり, 申請ごとに認定センターが承認する日臨技会員については, 認定技師と同様に加点する場合がある.

※複数の講師によって1つの講演枠を行なった場合, 講師1名あたりの講演時間が３０分に満たないものは単位付与対象外とする.

**認定病理単位承認研修会　登録申請**

**研修会開催までの流れ（フローチャート）**

研修会開催者　　　　　　　　　　　　　　日臨技

認定センターから審査結果の内容を申請者・担当理事へ連絡する.

承認報告書を作成し, 執行理事会議へ報告.

日臨技認定センターへ申請書類を提出する. （会開催の3カ月前まで）

・登録申請書

・研修会要旨

・研修会のプログラム

・単位申請詳細表

を日臨技認定センターへ提出

（申請承認の場合）

単位承認研修会である事を開催案内に明示し会員へ告知する.

（不備、承認されなかった場合）

認定センターから申請者へ, その旨を連絡する.

広　報

日臨技認定センターホームページ

研修会開催

『生涯教育制度』に参加登録する. または,

『参加証明書』を参加者に授与（指定書式）する.

**単位承認研修会報告書・参加者名簿**

**認定センターへ必ず提出すること. 提出が無かった場合, 承認を取り消す.**

申請時：『申請書・要旨・単位表・プログラム』　終了後：『報告書・参加者名簿（・配布資料）』

提出先Mail：　[gyomuka@jamt.or.jp](mailto:gyomuka@jamt.or.jp)

※mailにて承認番号や不備等の連絡をいたします。

令和　年　　月　　日

日臨技認定センター御中

**認定病理検査技師制度単位承認研修会　登録申請書**

以下の研修会等について, 日臨技認定センター単位承認研修会として申請いたしますので, 審査のほどお願い申し上げます.

申請者 氏 　名： 　　　　　印

所 　属：

認定技師番号：

主　催：　　　　　　技師会　・　　　　　　支部　・その他（　　　　　　　　　　　　　　）

行事番号（日臨技生涯教育制度登録のある場合必須）：

1. 研修会名称：

2）会期：令和　　年　　月　　日（　）　　時　　分から

令和　　年　　月　　日（　）　　時　　分まで

3）会場名：

所在地：

4）参加予定人数（講師・実務員なども含む）：　　名

5）代表者名（実務責任者）

氏 　名：

所 　属：

mail： TEL： FAX：

≪必須要件≫

1）研修会開催の３ヶ月前までの申請すること

2）実研修時間は３時間以上であり, そのうち承認研修内容を２時間以上含むこと

≪追加要件≫

1）認定病理検査技師による申請が望ましい.

2）認定病理検査技師が実務員として運営に携わることが望ましい.

3）病理専門医・認定病理検査技師による講演があることが望ましい.

＊研修会要旨, プログラム, 単位申請詳細表を必ず添付してください.

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

日臨技記載欄

承認・否承認（理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

回答日 承認番号

**認定病理検査技師制度単位承認研修会　要旨**

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和　　年　　月　　日 |
| 研修会名称 |  |
| 研修会要旨 |  |
| 各講演要旨 | 講演．1  講演．2  講演．3  講演．4  講演．5 |
| [特記事項] | |

**認定病理検査技師制度単位承認研修会報告書**

**承認番号　　　－**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催日時 | 令和　　年　月　日　時　分　～　月　日　時　分　　　　　日間 | | | | | |
| 研修会名 |  | | | | | |
| 主催団体（技師会）等 |  | | | | | |
| 共催団体等 |  | | | | | |
| 開催場所 | （都・道・府・県）　　　　　（区・市）  会 場　： | | | | | |
| 申請者氏名 |  | | 認定番号 | |  | |
| 実務責任者氏名 |  | | 認定番号 | |  | |
| 概要報告  ※参加者数や研修会の様子等 | 参加総数　　名, うち認定病理技師　　名 | | | | | |
| [特記事項] | | | | | | |
| 報　告　者 | 氏　名 |  | | 提出日 | | 月　　日 |

**認定病理検査技師制度単位承認研修会参加者名簿**

**承認番号　　　－**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **会員番号** | **認定番号** | **氏　名** | **会員番号** | **認定番号** | **氏　名** |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |